

コージー便り

平成30年10月発行

南国市久礼田139-4

TEL 088-862-1084 FAX 088-862-1083



現在、コージーには18才から70才まで幅広い年齢層の方が、利用しています。年配の利用者は若い利用者をもまるで我が子、また兄弟姉妹のように可愛がり、いたづらをすれば注意してくれます。それが職員よりも効果があります。

この春から生活介護と就労継続支援Bに、新たにコージーの仲間が増えました。互いに障害、年齢、立場を超えた仲間として共に助け合い、励まし合い、補い合い、時に怒り、怒られ合うアットホームなコージーにしていきたいと思っておりますので、本年もよろしくお願ひ申し上げます。

(実をいうと、今年の1月ごろに新年号として発行予定が、どういうわけか今ごろになっています?)

「空き缶回収チラシのポスティング」

昨年の11月から空き缶のリサイクル(回収)作業に取り組んでいます。近隣の久礼田地区、植田地区、比江国分地区の皆様方、また回収作業を知った方がわざわざ空き缶を届けてくれています。地域の皆様方、ご協力ありがとうございます。



清水基金助成「空き缶プレス機」



平成29年度社会福祉法人「清水基金」様の助成金をいただき、空き缶プレス機を導入し、早速使っています。これまで足で1個1個踏みつぶしていたのが、あっという間にミカンコンテナ1箱半をわずか30秒余りで潰すことができます。(清水基金様ありがとうございました)

ウォーキング(散歩)途中の領石橋でハイポーズ！！

コージー生活介護利用者さんは健康維持増進のため、ほぼ毎日ウォーキング(散歩)しています。体力に合わせ、短距離、中距離長距離組に分かれて(効果は絶大、確実に距離が伸びています)誰かさんは、ダイエットのつもりが何故か体重が増えています(?)



「さあ一畑を耕してなにを植えようか」

昨年、近くの釜原鋳鋼所さんのご厚意で畑を借りて、昨年はブロッコリ・葉ニンニク・ほうれん草・二十日大根・春菊を植え、育ちは今一でしたがなんとか収穫ができました。

今年は、さつま芋に挑戦、収穫した芋で今年も石焼き芋にしようと、皆楽しみにしています。



去年植えた玉ねぎの収穫で全員集合



毎年5月に訪れるつばめさん ㊦



毎年、5月始めごろにツバメがコーギー玄関ドアの上に、巣作りを始めます。ひながかえると、親ツバメはせっせとエサを運んで子ツバメに与えています。そして、子ツバメも羽が伸び、やがて親ツバメについて飛ぶ練習を始め、いつのまにか巣立ってきます。今年は、巣立った後に別のツバメがやってきて、2回子育てがみられました。な！なんと！！ つばめのすぐそばでセキレイらしき鳥が子育てをしています

つばめのすぐそばで、セキレイ？が子育て ㊦



流しそうめん ㊦

利用者さんから、そうめん流しをやりたいねえーとの声、よしやろうー、どこでやる？

玄関前でやろうと意見まとまり、土佐清風園理事長さんの山の竹を分けてもらって、いざ、そうめん流し、みんな意外と上手にそうめんを取っていました。



火曜日のアクタで、さあー気合かけてやるぞー！！



今日は、外でのレクと運動(アクティビティ)を兼ねて、懐かしいフォークダンス(マイムマイムやジェンカ)皆ハリハリで、普段参加したがない利用者さんも、自ら参加して大盛り上がり



レッツキッス……ジェンカ ㊦



イスで手の体操、私はBボールでやるーっと



野市動物公園でひと休み ㊦



動物をひと廻り見て回って、「けっこう、野市動物園も広いねえー」

「わたし、疲れたー」

「さあーそろそろ弁当にしようや、今日の弁当はなに弁当？」

2回南国市保健福祉センターで、調理実習を行いました。

意外と、みんな集中して下準備や後片付けに取り組んでいました。

出来上がった料理はなぜか、量が多すぎて、
(量の計算、いったい誰がしたんだろう?)

調理実習 ㊦



「今手袋作業中」 ㊦



午前10時30分からは作業活動、作業帽子をかぶり職員の指導を受けながら、手袋作業に取り組んでいます。



就労継続支援Bの作業風景



今日は、割り箸の袋入れ作業に取り組んでいます。

山田養護学校の生徒さんが実習中。
先輩、「今日は後輩に仕事を頑張りゆうところを見せなくっちゃ！」



就労継続支援Bのゆず皮のトリミング作業

今年の5月の連休明けから、北川村ゆず王国さんの協力で、ゆず玉の芯抜き・ゆず皮のトリミング作業に取り組んでいます。
ゆず作業に取り組んでいるときは、衛生面に気をかけて、みんな黙々と作業に集中しています。



「どうも、お待たせしましたー」☺



「作業後の一息のコーヒーうまいねえー」



「昨年続きやったぜ！スピリットアート入選」

創作活動の一環として絵画に取り組んだ利用者さんの中から、昨年のスピリットアート展で生活介護利用者の平山修さんが絵画部門で入選。今年は、生活介護の氏原敦志さんが同じく絵画部門で入選、そして就労Bの工芸部門共同作品「仲間」も入選しました。

(職員の誰も県知事表彰などもらってないのに、悔しいー?)

昨年受賞した平山さん 畷



今年受賞した氏原さん 畷



今年受賞した就労Bの代表、北村さん



今年、就労継続支援B型の女性利用者3名がビーズで作ったブローチ作品「仲間」が入選。

北村友里恵さんが仲間を代表して、授賞式に出席しました。



外国の豪華客船(セレブリティ・ミレニアム号)、高知新港に来る！！
大型客船が高知新港に着岸、よし！皆で見に行こう！まるで大型マンションがいくつも
並んだ感じ、その大きさに圧倒されました。「これ、本当に船？」



今年入った新たなスタッフ 《 これまでのスタッフ同様、よろしくお願いします 》

- ◇ 森本紫乃 女 (7月～) 生活支援員 (常勤) 介護福祉士 (担当) 生活介護
- ◇ 寺田珠久 女 (7月～) 生活支援員 (常勤) 介護福祉士 (担当) 生活介護
- ◇ 西内康佑 男 (8月～) 生活支援員 (常勤) 特別支援学校教員免許 (担当) 生活介護
- ◇ 栗林 眸 女 (5月～) 生活支援員 (非常勤) 保育士 (担当) 就労継続支援B型
- ◇ 和田まゆ 女 (6月～) 生活支援員 (非常勤) 社会福祉士・精神保健福祉士 (担当) 生活介護

昨年は、事業所名称を「なんこく」から「コージー」に変更し、新たな気持ちと新たなスタッフを迎えて、個性豊かな利用者さんたちと共に、前述のご報告のように、様々な日中活動を通して、互いに教え、教えられる関係を大切にしています。

コージーは、ご利用者そしてご家族、さらに高知県障害福祉課や、南国・高知・香美・香南市福祉事務所、そして近隣の地域活動支援センター及び事業所の皆さま方、そして久礼田・国府地区の皆さま方等、多くの皆様方のご協力ご支援によって、成り立っております。

また、コージーは運営方針として、可能な限り支援困難な利用者の方を受け止めようと努めていますが、その思いと現実の日々の支援の大変さの壁にぶつかりながらも、スタッフ一同利用者さんの笑顔と、少しずつではありますが着実な良い変化を見せてくれることに、喜びと生きがいを感じながら取り組んでいます。

まだまだ力不足ではありますが、今後ともご協力ご支援をよろしくお願いいたします。

社会福祉法人 コージー南国 理事長 長谷川憲隆